

## 4 医療相談

窓口では、医療に関する様々な相談を受けている。

切り傷などで軽微なものは、消毒薬の塗布・傷テープの支給で処置しているが、受診が必要な者には（社福）大阪社会医療センターに診療の依頼を行っている。また、冬季、インフルエンザの流行時などに、ポケットティッシュや簡易マスクの支給を行い、併せて衛生や就労に関する啓発を行った。

2008(平成 20)年度は、傷テープの配布 8,648 件、軽微な処置 823 件、マスクやポケットティッシュの支給 18,912 件、診療依頼 5,977 件、歯科など医療センターに診療科目がない場合の他機関案内 680 件、救急車による搬送依頼 12 件であった。

(表Ⅱ-8)

## 5 労働者援助

### (1) 短期宿泊援助

就労・賃金未払い・労災手続きのトラブル等の事情で困っている労働者に対し、1967年(昭和 42年)より宿泊と食事の提供を（社福）大阪自彊館（三徳寮）に依頼している。

2008(平成 20)年度は、相談数 2,954 件、措置依頼 1,573 件、宿泊件数 1,563 件であった。

別途、大阪府簡易宿所生活衛生同業組合の協力により、1999(平成 11)年 8 月から簡易宿所への無料宿泊紹介を行っている。2008(平成 20)年度は 696 件の紹介を行った。

三徳寮短泊・簡宿無料宿泊は、労働者への労働力の維持と就労支援のサポートとして活用している。

### (2) 疾病予防援助

就労支援のため、高齢者特別清掃就労者や短泊紹介者に、衣類、洗面セット、使い捨てカイロなどの物品 23,783 件の援助を行った。支給している衣類には、寄贈されたものも活用させていただいた。今年度は、就労支援という観点を強め、支給を行った。2008(平成 20)年度の高着の寄贈は 4 件あった。

また、NHK歳末たすけあい募金より、あいりん地区現地懇談会を通じ、下着・ティッシュ等の寄付をいただいた。

なお、冬季に配布したカイロは、桐灰化学株式会社より 2 回にわたって 50 ケース (12,000 個) の寄贈を受けたものを合わせて支給した。

### (3) 生活援助

就労・賃金受領・労災手続等を行うために必要な交通費に困っている労働者や、その日の食事代や宿泊費が不足している労働者に対し、実費程度の少額の金銭援助を行っている。

2008(平成 20)年度の相談数は 336 件で、措置は 182 件であった。(表Ⅱ-8)

#### (4) 労働関係相談・生活身上相談・その他の相談

「労働関係相談」では、就労に必要な事業所の住所・電話番号を調べることや、電話を貸す等が 526 件、雇用保険の相談が 145 件であった。

「建設業退職金共済制度（建退共）」とは、建設関係に就労する現場労働者の退職金制度である。2008(平成 20)年度は、建退共制度の案内は 701 件、手帳作成相談 189 件、更新・再交付を含む手帳作成手続援助が 98 件あった。建退共制度の案内が、昨年度 309 件から大きく上回ったのは、技能講習係において受付・選考前に案内を行ったためである。なお、手続援助は 2000(平成 12)年 7 月から行っており、累計で 752 名の労働者が新規に手帳を取得している。

「生活身上相談」は、住民登録のための相談が 512 件あり、89 件の請求手続の援助を行った。

住民票の移動や設定は、雇用保険日雇労働被保険者手帳を作ることを目的に行われる場合が大半を占めてきたが、近年は高齢化を反映し、高齢者特別清掃登録や生活保護受給等に関連して行う場合も増えている。

しかし、2006(平成 18)年度におきた、釜ヶ崎解放会館等に設定してあった住民票の大量職権消除以降、日雇労働者がどこへ住民票を設定できるかが問題となっている。

また、2008(平成 20)年 5 月以降の戸籍法・住民基本台帳法の改定のため、住民票等の請求手続きが複雑化し、困難な場合が多くなっている。

困難な例としては、以下のことがある。

- ① あいりん地域に来るまでの過程で、本籍や住民票登録地の本人の記憶があいまいになっているため、どこの自治体へ手続きをするのかがわからない。
- ② 長期不在のため、職権消滅されており、二度三度と自治体へ請求行為を必要とする。
- ③ 失踪宣告による除籍や、本人の知らない間に養子縁組を何度もされていたことがあるため、家庭裁判所への手続きの援助が必要とされる。
- ④ 身分証明書の写しの提出を求められる等、本人確認が厳格になっているが、身分証明書等何もない場合が多い。
- ⑤ 住民票抹消問題発生以後は、簡易宿所が転入先とされているが、継続的に泊るおカネが無い高齢者等には「宿泊証明書」の取得が簡単ではない。
- ⑥ 郵送で請求するとき、本人の居住地ではなくセンターを返送先とする場合、「法人の代表者の資格を証する書面」や応対した職員の「職員証の写し」などが求められる。自治体によっては、「職員の自宅へ送付したい」と言ってくる場合もある。

健康保険の送付手続きは、遠隔地に出張している労働者が帰阪し、資格確認の手続きを行ったものの、取次ぎに一日かかるため「出張先へ保険証を送って欲しい」という要望にもとづいたものである。雇用保険・健康保険手帳取得者の減少に伴い、送付手続きも減少傾向にあり、2008(平成 20)年度は 41 件となった。

「住宅相談」は 73 件であった。従来から住宅相談の一つとして「単身者向け UR 住

宅（旧公団住宅）」への入居案内を行っている。2005(平成 17)年 11 月以降、近隣の家賃の安い UR 住宅が改修などのため募集停止となり、相談件数は減少している。

「その他」では、センター業務の説明や他施設・機関に関する案内等を行う相談が 7,015 件、飲酒者への対応は 491 件であった。

主な業務の歴年推移は、図Ⅱ-2 のとおりである。 (表Ⅱ-9)

## 6 労働者福利厚生

労働者の文化、娯楽に資するため、9 月 9 日(火)に府立淀川工科高等学校吹奏楽部を招いて、萩之茶屋南公園（三角公園）で「たそがれコンサート」を開催した。約 1,000 名の労働者が懐かしのメロディーなどの演奏に憩いの一時を過ごした。

たそがれコンサートは 1981(昭和 56)年より実施され、府立淀川工科高等学校吹奏楽部の演奏は、1990(平成 2)年から行われている。

(1989 年(平成元年)は、雨天のため中止)

また、10 月 20 日(月)には 24 名の参加を得て「将棋愛好者のつどい」を開催した。この「つどい」は 1981(昭和 56)年から開催しており、1992(平成 4)年より日本将棋連盟の森信雄七段の指導を受けている。

地域労働者の福祉のため、年 2 回、シャワー室の無料開放を行っている。2008(平成 20)年度は、夏は 8 月 18 日(月)～22 日(金)の 5 日間（利用者 1,222 名）、冬は 12 月 24 日(水)～27 日(土)と 1 月 5 日(月)の 5 日間（利用者 1,052 名）であった。

なお、無料開放時には、タオル・石けん・カミソリを支給している。

## 7 広報・啓発活動

求人求職情報・労働安全衛生面の啓発・生活健康地域役立ち情報の普及を図るため、月刊の広報紙「センターだより」を 2,500 部作成し、事務所窓口や寄り場の中央詰所で配布している。

例年の建退共加入の推奨やアスベスト等の健康管理の啓発記事に加えて、雇入通知書や求人プラカードの発行等の雇用ルールの啓発記事を掲載した。また、消えた年金問題や定額給付金を含めた、住民登録手続きの記事も掲載した。

深刻な雇用減から、地域に求職にきた「ネットカフェ難民」「派遣切り」の人々の状況や、ヘルパー 2 級を習得して常用就職にいたった人を紹介するなど、地域労働者の生の声を聞き取ることに努めた。

年間の主要掲載記事は、表Ⅱ-10 のとおりである。

「センターだより」は行政関係や地域の諸団体・施設にも配布しているが、2009(平成 21)年 2 月からは新たに簡易宿泊所 34 ヶ所にも配布している。各団体を訪問し、

直接手渡しすることにより、地域の状況把握を行うと共に、情報発信力を強め、地域の協力体制づくりを進めている。

なお、「センターだより」は1978(昭和53)年1月に第1号を発行し、2008(平成20)年9月には400号を迎えた。400号記念号は、長年にわたって地域にかかわってきた方から聞き取った内容を掲載した。2008(平成20)年1月より8月にかけて、事務所の窓口前で「センターだより」の第1号から順次掲示した。今年度は「301～400号」の縮刷版を作成した。

また、窓口利用労働者に向けた「短泊・簡宿無料宿泊の案内」や「建退共」制度の啓発的チラシを発行した。加えて、「派遣切り」等でセンターへ来所した人に対して、地域資源を紹介する号外を作成した。

仕事や生活に役立つと好評の『労働者べんりちょう』2009年版を12月に制作し、6,000部配付した。

労働者のつながりづくりと地域愛着を深めるための『歴史発見ウォーク』は、大阪市立大学・創造都市研究西成プラザとの協働が昨年引き続き実現し、春(5月27日(火)13名参加)に加え、秋(11月11日(火)6名参加)も実施した。

2008年度(平成20年度)医療、緊急措置相談状況

(表Ⅱ-8)

	医 療 相 談								緊 急 措 置 相 談												
	傷テープ	処 置	ティッシュ等		診療依頼	他機関 案内	救急車 依頼	合 計	短期宿泊 (自彊館三徳寮)					簡宿 紹介	疾 病 援 助			生 活 援 助			
			マスク	ティッシュ					相談	応募	依頼	宿泊	返戻		衣類	洗面セット	カイロ	合計	相談	措置	返戻
4月	568	70	385	1,492	617	48	2	1,305	437	373	150	149	128	81	35	214		249	38	25	10
5月	587	54	155	1,116	513	45	0	1,199	264	227	141	139	106	65	19	197		216	22	8	18
6月	603	50	54	634	502	54	2	1,211	262	216	139	136	118	57	20	186		206	24	11	6
7月	667	64	34	439	422	44	1	1,198	196	168	133	132	113	70	10	198		208	21	15	11
8月	617	57	30	440	441	61	1	1,177	173	144	123	123	121	38	11	152		163	15	9	8
9月	732	91	15	658	417	37	0	1,277	177	163	116	115	97	51	22	160		182	22	14	9
10月	1,015	91	48	672	485	37	1	1,629	190	162	130	130	115	70	70	188		258	26	14	15
11月	776	88	98	2,371	478	46	1	1,389	216	180	119	118	127	64	28	174		202	20	7	9
12月	742	72	478	1,103	458	99	0	1,371	211	179	122	122	95	35	13	151	3,951	4,115	21	14	8
1月	755	63	1,424	1,272	664	71	1	1,554	300	245	134	133	98	59	15	187	8,418	8,620	45	23	9
2月	852	55	1,579	1,405	447	74	1	1,429	264	212	131	131	124	51	11	174	7,486	7,671	42	23	8
3月	734	68	1,569	1,441	533	64	2	1,401	264	206	135	135	104	55	10	182	1,501	1,693	40	19	11
年度合計	8,648	823	5,869	13,043	5,977	680	12	16,140	2,954	2,475	1,573	1,563	1,346	696	264	2,163	21,356	23,783	336	182	122
前年度合計	8,606	640	3,081	12,888	6,371	739	25	16,381	2,969	2,431	1,595	1,581	1,394	719	508	2,193	21,927	24,628	327	197	100
前年度比	0.5%	28.6%	90.5%	1.2%	-6.2%	-8.0%	-52.0%	-1.5%	-0.5%	1.8%	-1.4%	-1.1%	-3.4%	-3.2%	-48.0%	-1.4%	-2.6%	-3.4%	2.8%	-7.6%	22.0%
前々年度合計	9,503	539	2,620	12,010	6,906	590	32	17,570	2,139	1,802	1,393	1,381	1,190	723	682	2,087	29,040	31,809	382	238	124
前々年度比	-9.0%	52.7%	124.0%	8.6%	-13.5%	15.3%	-62.5%	-8.1%	38.1%	37.3%	12.9%	13.2%	13.1%	-3.7%	-61.3%	3.6%	-26.5%	-25.2%	-12.0%	-23.5%	-1.6%
年度計画	9,000		16,000		6,500	780					1,600			720	2,600		25,000	27,600		240	

※ 医療相談の合計には、ティッシュ等は含まれていない。※ 2008年度の冬期限定のカイロ支給は、12月10日(水)より3月14日(土)の期間。

2008年度(平成20年度)労働関係、生活身上相談状況

(表Ⅱ-9)

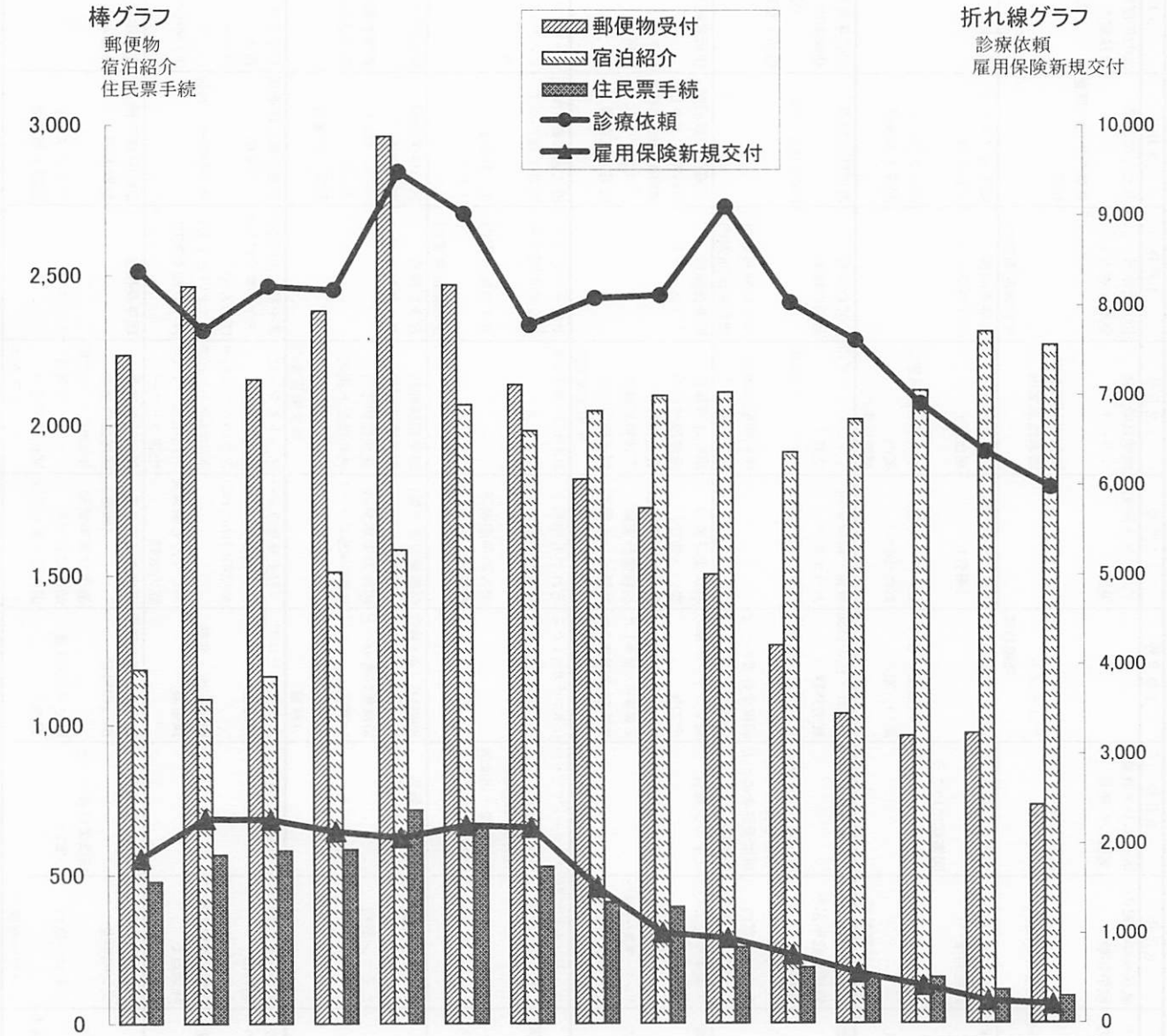
	労働関係相談										生活身上相談										その他					
	就労 関係	雇用保険		建退共手帳			合計	合計	戸籍住民票		健保・年金		住宅	所得	郵便物受け渡し		尋ね人	落し物	合計	合計	飲酒者	総合 案内	その他			
		相談	手続	窓口	その他	案内計			相談	手続	相談	手続	相談	証明	受付	渡し								相談	手続	
4月	47	8	1	12	18	30	14	7	99	8	42	10	14	3	6	0	69	65	8	5	209	13	32	212	427	
5月	34	8	0	12	7	19	17	7	78	7	40	6	10	2	3	1	59	82	10	3	208	8	32	175	392	
6月	44	14	0	10	8	18	13	5	89	5	35	8	10	3	11	2	71	62	6	8	205	11	47	193	455	
7月	33	6	0	9	49	58	12	9	109	9	29	8	18	5	1	1	64	65	17	5	200	13	45	158	442	
8月	30	16	0	11	105	116	13	9	175	9	18	4	14	3	9	0	51	48	9	4	153	7	29	172	412	
9月	28	10	0	14	89	103	17	8	158	8	19	8	6	2	2	0	62	63	9	1	162	10	43	143	381	
10月	25	17	1	18	97	115	23	16	180	17	45	8	15	4	3	2	66	81	8	3	223	12	53	152	394	
11月	33	6	0	8	5	13	9	6	61	6	36	2	14	5	6	0	52	51	8	6	173	7	35	128	349	
12月	25	6	0	4	10	14	8	7	53	7	25	3	7	2	6	0	50	63	4	2	157	5	55	181	362	
1月	70	20	1	18	90	108	18	10	216	11	72	12	27	5	8	0	71	61	4	5	248	17	43	193	452	
2月	80	22	0	26	54	80	24	9	206	9	63	6	13	4	13	1	54	52	9	2	207	10	39	209	412	
3月	77	12	0	21	6	27	21	5	137	5	88	14	16	3	5	0	61	68	4	3	245	17	38	208	413	
年度合計	526	145	3	163	538	701	189	98	1,561	101	512	89	164	41	73	7	730	761	96	47	2,390	130	491	2,124	4,891	
前年度合計	664	207	8	259	50	309	223	103	1,403	111	543	110	233	53	92	2	970	954	98	59	2,951	163	462	2,493	4,693	
前年度比	-20.8%	-30.0%	-62.5%	-37.1%	976.0%	126.9%	-15.2%	-4.9%	11.3%	-9.0%	-5.7%	-19.1%	-29.6%	-22.6%	-20.7%	250.0%	-24.7%	-20.2%	-2.0%	-20.3%	-19.0%	-20.2%	6.3%	-14.8%	4.2%	
前々年度合計	687	367	10	244	0	244	202	60	1,500	70	780	153	318	83	109	5	961	951	116	86	3,326	236	601	2,729	4,775	
前々年度比	-23.4%	-60.5%	-70.0%	-33.2%		187.3%	-6.4%	63.3%	4.1%	44.3%	-34.4%	-41.8%	-48.4%	-50.6%	-33.0%	40.0%	-24.0%	-20.0%	-17.2%	-45.3%	-28.1%	-44.9%	-18.3%	-22.2%	2.4%	
年度計画	900						240				120			60	120		2,200									

※ 建退共手帳の「その他」には職安での案内を2008年1月から、技能講習での案内を同年7月から計上。「手続」には更新・再発行を含む。

※ 「総合案内」は2004年11月から計上、2006年8月から「その他」に爪切りを計上。

# 主な労働福祉業務の歴年的推移

(図Ⅱ-2)



年度	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
郵便物受付	2,235	2,463	2,152	2,382	2,961	2,468	2,135	1,820	1,723	1,503	1,265	1,035	961	970	730
宿泊紹介	1,185	1,087	1,162	1,511	1,584	2,068	1,981	2,047	2,098	2,110	1,909	2,020	2,116	2,314	2,269
住民票手続	478	568	581	585	716	662	527	408	391	254	186	156	153	110	89
診療依頼	8,379	7,721	8,211	8,171	9,474	9,010	7,780	8,081	8,114	9,093	8,032	7,614	6,906	6,371	5,977
雇用保険新規交付	1,853	2,291	2,282	2,148	2,081	2,215	2,192	1,519	1,010	950	763	559	417	246	208

<注釈> 郵便物受付とは、生活上相談の郵便物を受理した件数  
 宿泊紹介とは、緊急措置相談による短泊依頼数。1999年以降は、簡宿紹介数との合計数  
 住民票手続とは、生活上相談の住民票手続件数  
 診療依頼とは、大阪社会医療センターへの診療依頼書の発行枚数  
 雇用保険新規交付とは、あいりん職安が発行した、雇用保険日雇労働被保険者手帳の新規交付数

「センターだより」過去4年間の主要掲載記事

【2005年度(平成17年度)～2008年度(平成20年度)】

(表Ⅱ-10)

		4月号	5月号	6月号	7月号	8月号	9月号	10月号	11月号	12月号	1月号	2月号	3月号	常設記事
2005年度	1面	技能講習案内 特撮登録案内	広がっている 建退共 特撮登録者数	新世界でロケした 映画 特撮登録者の状況 注意事項	一晩泊られます センターへ協力 ありがとうございます 森先生の詰め将棋 (開始)	戦後60年、私の 戦争体験 たそコン案内	ホームレス就業 支援センター発足 就労支援センター いろいろ	アスベスト 問題特集 (A4二つ折り)	アスベスト除去 現場	地域貢献業務 スタート 便利帳配布案内 南港臨泊案内	2006新年号 金本知憲さん メッセージ 便利帳配布案内	みんなの初夢 事業所状況の調査 報告	2002年度特撮 登録案内 (絵入り)	・求人情報 ・技能講習案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと ・結核検診結果
	2面	阿倍野防災センタ ー訪問 「歴史発見ウォ ーク」報告	市町村合併で 俺の住民票は 健康豆知識 ⑩腎臓(体調 を整える)	災害復旧で.. 労災相談案内 「あずかり物」 相談係まで	事業所懇談会報告 熱中症に注意 市民健診のおし らせ	アルコール依 存症回復.. アスベスト 住所・戸籍悪用	たそコン報告 図書館にいこう	「将棋愛好者の 集い」案内	将棋愛好者の集い (報告) センターの窓口 案内(図示)	「本当は怖い 高血圧」 年末年始関係窓 口案内 相談係案内	理事長挨拶 クロスワード	紙芝居グループ 「むすび」 クロスワード 回答と当選者	国際化する簡宿	・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・建退共手帳預 かっています ・詰め将棋
2006年度	1面	技能講習を受講した みなさんの声 石綿講習案内 特撮登録案内	「歴史発見ウォ ーク」報告 特撮登録者終了	わが社は小さな ゼネコンですわね 地域貢献事業	建退共で退職金を 手に入れたぞ 熱中症を防ごう	大阪三大祭 新世界42年ぶり 盆踊り たそコン案内 シャワー室開放	初の飯場検診実施 東大阪の仲間が集 まりました 将棋愛好者のつど い案内	住之江・住吉公園 就労体験 日章倒産相談案内	飯場で結核発病 どうする？ (結核の豆知識)	インフルエンザに 注意！ ノロウイルス感染症 便利帳配布案内 淀工が金賞！	2007新年号 全国の雑煮 倒産に伴う立替払い	西成防災記事	2007年度特撮 登録案内 (絵入り) 短泊・簡宿案内	・求人情報 ・技能講習案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと ・結核検診結果
	2面	新レントゲン車 登場！ 「歴史発見ウォ ーク」報告	花見ご中(中之島・ 城北公園) センターだよりを 囲む座談会	アルミ缶集め カントリーロード	アブレ手帳激減 なぜ！？ 事業所懇談会の 報告	労働条件をよく 確かめよう！ センター事業への協力 ありがとうございます	たそコン報告 労災相談案内	新レントゲン車の その後 石綿業務に従事した 離職者特別健康診断	将棋愛好者の 集い(報告) 越年対策事業結 核健診実施 特撮ペンキ記事	将棋愛好者の 集い(報告) 越年結核健診 南港臨時宿泊 貸金相談窓口 石綿特別健診 関係機関窓口 年末業務案内	理事長挨拶 クロスワード	釜協住民票問題 石綿業務に従事した 離職者健康診断経過 クロスワード 回答と当選者	技術者継承 エキストラ130名 雇用	・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・建退共手帳預 かっています ・詰め将棋
2007年度	1面	技能講習案内 特撮登録案内	住民票抹消問題の 影響いまだおさま らず 特撮登録者数・ 登録者の声	歯科診療	技能講習 アンケート結果 センター事業への 協力ありがとうございます	ロンドンみやげ話 (むすび)	ブラカードでしっか り条件確認 (労働相談記事) 血圧記録・出面表 電信み替がなくなる	仕事でケガをしたら (労災記事)	それでも作ろう 建退共手帳 求人年齢制限 撤廃！	旧木津村 歴史発見 ウォーク カイロ配布案内 便利帳配布案内	センターだより 30周年記念号 求人状況アンケー トから	雇入通知書で契約 内容を確かめて 求人状況アンケー トから	キャリアカウンセリ ングってなんやね ん	・求人情報 ・技能講習案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと ・結核検診結果
	2面	今までの歴史発見 ウォーク 「歴史発見ウォ ーク」案内	「歴史発見ウォ ーク」報告	歯科治療状況 センターだより 座談会	西成市民館 事業所懇談会の 報告	技能講習習熟講習 たそコン案内 シャワー室開放	たそコン報告	短編映画「釜ヶ崎の レーニン」上映 将棋愛好者のつど い案内 歴史発見案内 (秋篇)	将棋愛好者の集い (報告) 越年対策事業結 核健診実施につい て	越年結核健診 南港臨時宿泊 貸金相談窓口 便利帳配布案内 関係機関窓口 年末業務案内	理事長挨拶 クロスワード	2008年度特撮 登録案内 (絵入り) クロスワード 回答と当選者	製造派遣求人に注意 新規特撮登録を 申し込むには	・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・建退共手帳預 かっています ・詰め将棋
2008年度	1面	技能講習案内 特撮登録案内	アスベスト 事例報告 アスベストって 心配になったら 診断がでたら	「歴史発見ウォ ーク」報告 まちの花屋さん オープン	知ってましたか 自転車のルール 日章・栄建工業の 時効迫る	ふるさとの夏の 思い出 日章・栄建工業の 時効迫る	400号記念懇談会 本人負担ゼロで 退職金 職種転換・習熟 講習案内	「歴史発見ウォ ーク」報告 求人開拓あれこれ① あいりん労働調査 協力依頼	ネットカフェに 難民？ どういうこっちゃ 求人開拓あれこれ② 市民館まつりで 相談コーナー	ネットカフェに 難民？ どういうこっちゃ 求人開拓あれこれ② 市民館まつりで 相談コーナー	夢を打ち上げるん やない夢で打ちあ げるんや (まいど1号) カイロ配布案内	派遣労働と派遣切 りの実態 求人開拓あれこれ③	ライフサポート 路木 バルーンリリース 求人開拓あれこれ④	・求人情報 ・技能講習案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと ・結核検診結果
	2面	ココロム朗読会 新人ヘルパー がんばれ(前編) 「歴史発見ウォ ーク」案内	新人ヘルパー がんばれ(後編)	雇入通知書の 発行を 事業所懇談会の 報告 センター事業協力 お礼	消えたらあかん ワシの年金 たそコン案内 シャワー室開放	たそコン報告 将棋愛好者のつど い案内 歴史発見(秋篇) 案内	鉄筋工が語る現場 からの叫び 歴史発見(秋篇) 案内	将棋愛好者の集い (報告) 越年対策事業結 核健診実施 国保証が変わりま した	将棋愛好者の集い (報告) 越年結核健診 南港臨時宿泊 貸金相談・ペリリ シャワー室開放 関係機関窓口 年末業務案内	理事長挨拶 クロスワード	2009年度特撮 登録案内 クロスワード 回答と当選者	定額給付金 きちんと住民票	・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・建退共手帳預 かっています ・詰め将棋	



# センタ-だより

第400号  
2008年9月15日発行  
(財)西成労働福祉センター  
大阪市西成区萩之茶屋1-3-44  
☎06-6641-0131

1978(昭和53)年から発行されたセンタ-だよりは、今回で400号となりました。万一、労災にあったらどうすればよいかなど、必要な知識をお知らせすることから始め、手書きワープロ→パソコン編集へと変わり、記事の内容も時代の変化を反映していきました。  
400号の発行を機会に、ふるさとの家の本田哲郎神父さんと釜ヶ崎で長年働いてこられたAさん(76歳)に来ていただき、それぞれの釜ヶ崎での思い出と現在の心境について語っていただきました。

## 仕事と仲間を求めて

### 400号を機会に



職員：忙しい中、ありがとうございます。まず、お二人はいつ釜ヶ崎に来られたのですか？

日本の各地から釜ヶ崎へ  
Aさん：函館で生まれ育ち、12歳の時に東京へでた。上野駅でいきなり憲兵に捕まり、警察に連れて行かれたんや。  
その後、だまされて川越の雪霽工場(プレス工場)で働いたり、食へていけないので、靴職人になるため年季奉公に入ったりしたわ。  
釜ヶ崎で働くようになったのは、1958(昭和33)年頃かなあ。当時こころ辺りは田畑ばかりで、何にもなかったですわ。



本田さん：私が釜ヶ崎に来たのは1989(平成元)年11月でした。「ふるさとの家」の食堂の手伝いだけでは、地域の愛情はわからないというアドバイスもあって、2年近く日雇の仕事に就いて、センターに行きさえすれば、仕事があり、センターの機能はすごいと思った。

職員：釜ヶ崎に来られてから、時代も大きく変わってきましたが、お二人が印象深かった出来事というのは何でしょうか？



### バブル崩壊で野宿生活に

Aさん：釜ヶ崎に来た頃は、パチンコで負けても、夕方には本船の夜勤仕事にもいけたから、いつでも仕事につけた。  
今のあいらん総合センターができて、すいぶんと雰囲気変わったわ。ちなみに、組合の人に声をかけられ、雇用保険手帳をつくらせたが、全体で2番目の10,000番や。最初は業者もよく収入印紙を貼られたりもしたわ。(笑)

ほとんど飯場を渡り歩いてはいたが、バブルがはじけた頃、年齢を理由に仕事にいけなくなってしまった。日本橋付近で野宿の生活が2年ほど続いたかなあ。反乱連が奇場の開放を求めていた時は、自分もそこで寝泊りしていたわ。

本田さん：なんといつても、バブルがはじけて、93(平成5)年頃から年齢制限が始まったこと。  
仕事に行こうと思えば行けたが、先輩の仕事を奪っている？、これはイヤンと思った。  
そうした中で、「反失業連絡会」が立ち上がり、高齢者の仕事確保を求めて共同代表に就くことになった。センター窓口での座り込みや奇場の夜間開放などを通して、「高齢者特別清掃事業」が実施されることになった。

でも、行政との間には反目的感情しか生まれなかった。それで、99(平成11)年にNPO釜ヶ崎支援機構を設立することになった。

Aさん：その後、友達から「センタ-で家庭ゴミの収集仕事を募集してるでえ」と聞き、紹介を受けて働くことになったんや。走りながらの作業でけつこつ体力もいったけどな。今は62歳までらしいけど、自分の時は幸いにも70歳まで、月に20日は働くことができたんや。  
自分で働いて食へていけるのは本当にありがたかったし、今から思えば大きな転機やったわ。



職員：Aさんの人生は波乱万丈で、まさに生き字引ですね。  
センターへの意見を詰め、最近よく考えたり、感じたりしていることはありますか？

働くことの意味を言える  
Aさん：今は生活保護を受けているんや。今年で76歳になるけど、今まで本当に一人で生きてきた。でも、仕事をしなくなると、やっぱり一人では生きていけない。生活保護をもらってからは、畑仕事や近くの公園の清掃ボランティアをして、仲間にもまれた生活を送っている。



## 10月の技能講習科目案内

電気取扱(低圧電気600v以下)、玉掛、フォークリフト(普通免許所持者)、アーク溶接、車両系(基礎工専用)、刈払機、小型移動式クレーン、ガス溶接

- \* 選考・説明日の1ヶ月前から前日まで、受講の申込を受付めます。
- \* 受講にあたっては、キャリア・カウンセリングを受けることが条件となります。

詳しくは技能講習係まで ☎06-6641-0325

## 求人情報

秋風とともに国会の解散風が吹いてきた。他人ごとではない選挙、国民の権利はしっかり行使したいもの。  
さて、8月の求人状況は表のとおり的大幅減。前年比、横ばいで推移していた「現金」も今月20%を超える減となった。これまで仕事の減少を「契約」分で調整していた事業所が、とうとう「現金」も減らさざるをえなくなった姿が浮かび上がる。益明けに急増する例年のパターンが崩れた背景は、さらに分析が必要。  
原油や資材の相つく値上げが報じられている。求人回復への望みは今のところ薄い。

8月の求人数	対前月増減	前年同月増減
現金(日払い)	45,764 (-6.6%)	-22.9%
契約(延べ数)	34,321 (9.7%)	-31.1%
センター窓口	5,346 (19.7%)	-32.0%
高齢者清掃	5,220 (0.0%)	-3.3%

## 森先生の詰め将棋(五手詰)



答えは裏面に掲載

カマヤん ありあろ 著

# 新人ヘルパーさんがんばれ!

後編



ゴミ収集と認定のおかげでようやく生活のメドが立った『萩』さんですが、年齢のことを考えるとやはり将来に大きな不安が。“心細う思うてたときに、またセンターで声かけられましてん。”とのことでしたが……。(先月号からの続きです)

—考えてもみなかった  
この俺がヘルパー?—

ゴミ収集を始めてから5年ほどのある日、突然センターの窓口で『ヘルパーの仕事、やってみませんか?』と言われてん。ヘルパーやなんてそれまで考えたこともなかったけど、よう聞いてみたら、ちょうどセンターの技能講習でそんなコースがあるらしく、これやったら歳いっても仕事できる!

—演歌を地で行くような  
嫁はんの言葉—

嫁はんに言うたら、『お酒の好きなあなたにヘルパーなんてつとまるとは思えんけど、あなたさえその気やったら、頑張ってみたら…。ヤリクリの方は私が何とかつけるから…。』と言うんですわ。放ったらかしにしてたのに、西成まで黙ってついて来てくれただけやなく、今度のこの一言、ここで頑張らな男やないでしょ。ちょうど、ちょっとした怪めで入院してしもたんですが、その間に好きやった酒もきっぱりやめました。



—夢はふくらむばかり—

施設介護をやってる会社から常用就職の内定がもらえました。今やっている在宅介護の利用者の人や会社ときちんと話をつけた上で就職できるよう、猶予ももらっています。ここで頑張っ、法定の3年を満たしたら「介護福祉士」の資格を取りたいと思っています。パソコンなんかも覚えんとあかんけど、2年の経験で、次は「ケアマネジャー」に挑戦するつもりです。

これで自分がボケへん限り、仕事が切れることはありません。

—俺はすごく変わったよ—

『ありがとう』『ご苦労さま』などの言葉をかけられて、自分が人の役に立っていることを実感できるようになりました。それに、他人であったはずの物を大切に思う気持ちや、人の身になって物事を考える気持ちが出てきました。それに何より、そういった気持ちが日々、『明日はもっと』と自分を高めようとする向上心を生んでくれています。



いかがでしたか?

自分の人生を切り拓くため資格を取って、新しい仕事にチャレンジ中の『萩』さん。生涯をかける仕事を見つけた『萩』さんの、喜びにあふれた「詩」もご紹介しておきます。

「明日とは」 萩 孝四郎  
生きる為には仕事をする  
生活に追われて仕事をする  
明日をみつめて歩く仕事を探す  
それが人の為なのか  
社会の為なのか  
分かれぬままに  
生きる仕事を探す  
それは福祉の道かと



## 結核健診

健診日程

6月17日(火)

14時30分～16時00分  
総合センター南側

7月1日(火)

10時00分～12時00分  
総合センター北側

7月8日(火)

9時30分～11時00分  
医療センター南側

7月15日(火)

14時30分～16時00分  
総合センター南側

【連絡先】

大阪市保健所西成分室  
06-6632-2600

## 投稿

「初夏」  
田植えする母と娘の千枝田  
柳の間飛び交い遊ぶ燕かな  
艶やかに姿見せるは柳かな  
今にもやほしき出しそうな六月空  
何時止むか子の泪とや六月雨  
青葉噛み空見上げる牛の群  
天野 洋佑

「短歌二首」

うとまれて生き未し吾ぞ  
スタッフの  
やさしき言葉に胸あつくなる  
吾のこころ心配しゆるるスタッフの  
優しきこころ忘れむとぞ思ふ  
游子

## 7月の技能講習科目案内

高所作業車、玉掛、刈払機、アーク溶接、車両系(解体)

\* 選考・説明日の1ヶ月前から前日まで、受講の申込を受付けます。

\* 受講にあたっては、キャリア・カウンセリングを受けることが条件となります。

詳しくは技能講習係まで ☎06-6641-0325

## 詰将棋の回答

赤司 文彦 井上 栄吉  
貴柴 一 坂倉 富男  
酒井 謙介 猿渡 和夫  
寺崎 厚男 花岡 久賢  
矢野 敬司 上原 重光

## およびだし

奥田 昭一 (大阪 73)  
吉野 正(兄) (大阪 31)  
吉野 卓(弟) (大阪 29)  
平畑 克己 (和歌山 53)  
川野 健一 (鹿児島 50)  
中田 郷 (大阪 63)  
下里 恭史 (愛知 40)  
武勇 夫 (千葉 55)  
比嘉 定尚 (沖縄 42)  
松本 雅之 (広島 36)

## たずね人(敬称略)



## 釜ヶ崎日誌

5/30 5/5  
ホームレス支援全国ネット  
会が釜ヶ崎で開催される。  
「刑余者支援おさかネット  
ワーク」設立準備会とシンポジ  
ウムがヒューマインド(大阪府福  
祉人権文化センター)にて開催さ  
れる。

# センターだより

第405号  
2009年2月15日発行  
(財)西成労働福祉センター  
大阪市西成区萩之茶屋1-3-44  
☎06-6641-0131

## あつていいの!?

## こんな働かされ方

### ～派遣労働と「派遣切り」の実態～



#### \*\*\*\*\*増えている相談

年末からセンターにも相談が来るようになり、現在までに対応した件数は30件程になっています。その約半数は、日雇派遣などのいわゆる不安定就労の方たち、残りの半分が『派遣切り』で仕事と住む所を失った方たちです。26歳をはじめ、50歳未満が約6割となっています。

大阪へ来てセンターへ相談に来るまでに、複数の場所をたどって来る方もありますが、多くは、愛知・岐阜・広島など自動車メーカーやその関連下請企業へ派遣された方たちです。

釜ヶ崎へ来て日が浅いので、この地域にどんな施設や団体が、どんな相談や支援が受けられるのかを知らない方ばかりです。

突然の首切りで途方にくれているときに、「とりあえず仕事を探すなら西成へ」と教えられ、生活上の相談より仕事を探す目的で、センターへ来ているケースが目立ちます。

#### \*\*\*\*\*セーフティネットを知らず

センターへ相談に来た方のうち、派遣労働者として雇われていた会社で「一般雇用保険」に加入していて、失業給付を受けられる方は2人だけ。多くは、健康保険などの適用も受けず、そういった制度を知らされていませんでした。「一般雇用保険」に入っていた方も、退職時に離職票をもらうなどの手続きについて、まったく教えられていませんでした。

しかも、突然の解雇通知を受けると同時に宿舍から追い出されているのが共通しています。

#### \*\*\*\*\*そのほかにもいくつかの共通点

多くの人たちが、さまざまな理由により、派遣労働という道以外に選ぶ道を持てずに来てしまったこと。

いざというときに、頼れる家族や親族との関係が絶たれてしまっていること。

そして、これまでに法律や規制・社会の制度や権利などについて、学ぶ機会を持ってないまま来てしまったことが、共通する点として挙げられます。

もうひとつは、野宿の経験など無く突然路頭に迷い出た結果、多くの方が最後に受け取った



賃金や、わずかな所持品のほとんどを、盗られるか使い果たして、無一文状態で西成へたどり着いているということも見られます。

#### \*\* 派遣労働の実情

現在、屋根工事など建築の手元仕事をしながら、雨や休みの日には東部市場で選果のアルバイトをされている、という44歳の方からも話を聞かせてもらいました。この方も長く派遣労働を経験されてきた人です。

仕事の口を失いたくなくて、条件が悪くても、約束が守られなくても、文句も言わずにもくもくと働く。この方からお聞きした派遣現場での働き方も共通していました。

釜ヶ崎の日雇労働者が経験してきた使われ方と同じではないでしょうか。

#### \* 必要な支援は何か？

ほとんどの人が、二度と派遣労働や不安定雇用に戻りたくはないと考えている中で、今この人たちに必要な支援は何なのか？

仕事の紹介だけでなくとどまらない、「住むこと」、人と付き合っ「暮らすこと」などを含めた、職業生活全般の再設計が必要ではないのか。

自分は何がしたいのか、何がしたかったのか、それをもう一度問い直し、これからの人生設計をしっかりとやり直してもらうことではないかと考えています。

関係諸団体と連携して、センターではどんなことができるのか、模索しているところです。

### 求人開拓あれこれ③

足掛かりは日雇雇用保険

出るのは「派遣」の仕事ばかり、「日雇」を求めている事業所は減っていく一方のようになっています。暗中模索ですが、かつて雇用保険に加入していたことが分かっていて、センターには未登録の事業所のなかから、今回は西区のA社に向かいました。

熟練工の世界??

ここでは、運送中の荷の固定をする仕事で30人くらいが働き、西成からは毎日2人くらいが通っています。

『パブルの頃は寄り場にも車を借り、求人してたんですが、今は直行だけです。』とのこと。慣れないとケガをする作業なので、熟練者のみの世界になっているようです。

登録は完了、あとは仕事待ち。

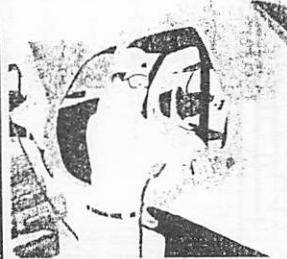
しかし、この日雇労働者の中には65歳を越えている方もいて、この先は募集が必要になるかもしれないと、とりあえずセンターへの求人事業所登録してもらいました。年明けから仕事量が激減して、募集につながるのはいすつと先の話かもしれませんが、まずは種まきからです。

## 3月の技能講習

高所作業車、車両系(解体用)が受付中です。

\* 受講にあたっては、キャリア カウンセリングを受けることが条件となります。

\* 選考・説明日の一ヶ月前から前日まで、受講の申込みを受付ます。詳しくは技能講習係まで☎06-6641-0325



## 求人情報

最近、若い人の姿を窓口で見かけるようになった。愛知や広島から仕事を求めてきた人たちが、十万人とも言われる「派遣切り」。職と住むところを失った苦勞が語られる。紹介はしたいが、窓口に残った求人は職人募集の二三枚。もっとも、相談者の多くは建設現場や日雇い経験のない人が多く、ほかに手がかりを探るしかない。寄りの場の求人は二月に入っても閑散としたまま。まるで四月・五月の端境(はざかい)期の状況だ。厳しい寒さが続くが、一月堂の「お水取り」が終わると春。陽射しは寄り場の中にも明るく差し込む。

1月の求人数	対前月増減	前年同月増減比	
現金(日払い)	29,726	-23.5%	-25.0%
契約(延べ数)	24,005	13.6%	-34.8%
センター窓口	2,845	67.9%	-51.0%
高齢者清掃	4,632	-8.0%	-0.1%

## 森先生の 詰め将棋

(五手詰) 持駒なし



答えは裏面に掲載



## 雇用保険業務取扱状況【あいりん労働公共職業安定所】

(表Ⅱ-11)

年 度	新規求職者数	年 度 末 有効求職者数	保険金給付実人員 (各月平均)	給付延べ日数
2000(平成12)	2,192	14,062	9,726	1,343,017
2001(平成13)	1,519	12,710	9,397	1,311,069
2002(平成14)	1,010	10,491	8,224	1,149,711
2003(平成15)	950	9,027	7,067	991,085
2004(平成16)	763	7,356	5,632	780,987
2005(平成17)	559	5,696	4,322	590,184
2006(平成18)	417	4,203	2,889	380,729
2007(平成19)	246	3,427	2,174	286,501
2008(平成20)	208	2,990	1,794	235,681

## 健康保険取扱状況【玉出社会保険事務所】

(表Ⅱ-12)

年 度	被 保 険 者 手 帳				年 度 末 有効手帳	受 給 資 格 者 証				受給資格 確 認	傷病手当 件 数
	新規	更新	再交付	計		新規	更新	再交付	計		
2000(平成12)	1,203	5,137	830	7,170	7,301	825	4,734	627	6,186	43,480	350
2001(平成13)	911	4,810	676	6,397	6,676	609	4,442	543	5,594	40,954	326
2002(平成14)	549	4,039	520	5,108	4,957	476	5,491	431	6,398	33,371	257
2003(平成15)	491	3,352	372	4,215	4,043	331	2,779	291	3,401	29,031	197
2004(平成16)	351	2,641	347	3,339	3,152	260	2,145	261	2,666	21,897	122
2005(平成17)	249	1,989	234	2,472	2,262	193	1,711	193	2,097	16,936	93
2006(平成18)	191	1,346	178	1,715	1,636	132	1,171	148	1,451	11,135	61
2007(平成19)	112	1,017	129	1,258	1,209	74	914	97	1,085	9,486	92
2008(平成20)	77	720	104	901	957	61	586	80	727	5,442	-

※ 傷病手当は、2008年度より全国健康保険協会へ移管

## シャワー室無料開放状況

(表Ⅱ-13)

年 度	夏 期		冬 期		合 計	
	日数	利用者	日数	利用者	日数	利用者
2000(平成12)	6日間	1,589	4日間	595	10日間	2,184
2001(平成13)	6日間	1,708	4日間	797	10日間	2,505
2002(平成14)	6日間	1,726	4日間	660	10日間	2,386
2003(平成15)	6日間	1,600	4日間	679	10日間	2,279
2004(平成16)	6日間	1,538	4日間	687	10日間	2,225
2005(平成17)	5日間	1,049	5日間	835	10日間	1,884
2006(平成18)	5日間	1,269	5日間	800	10日間	2,069
2007(平成19)	6日間	1,607	4日間	734	10日間	2,341
2008(平成20)	5日間	1,222	5日間	1,052	10日間	2,274

### Ⅲ 施設管理運営事業

### Ⅲ 施設管理運営事業

#### 1 日雇労働者福祉施設の受託経営

日雇労働者の就労斡旋並びに福祉の向上を目的に建設された、あいりん労働福祉センターの管理運営を大阪府から受託している。

受託事業の内容は、労働施設の機能を維持すること、及び福利施設の経営である。労働施設の具体的な機能としては、就労斡旋施設や日雇雇用保険・健康保険認定事務のための、労働者の待合施設としての機能の維持である。

福利施設の運営に関しては、食堂・売店・理髪店・シャワールームなどの経営委託の他、小間割売店への施設貸付業務を行い、低廉で行き届いたサービスがされるよう委託業者等の指導を行うことにより、施設利用労働者の福利厚生を図った。(表Ⅲ-1・2)

##### (1) 施設管理業務

あいりん労働福祉センターのシャッターの開閉業務、娯楽施設の適正な利用、受電設備等の維持管理、防火管理、衛生管理、施設内の秩序維持、場内指導等の日常業務を適正に行い、日雇労働者福祉施設の機能維持を図った。

管理室を訪問した労働者 月平均 61名

##### (2) 福利施設事業者等への指導

食堂・売店・シャワールームや理髪店等の委託業者及び小間割売店の業者に対して指導を行い、施設利用労働者の福利厚生向上を図った。

食堂・シャワールーム等の委託業者 5業者 6店舗  
小間割売店の業者 13業者 14店舗

##### (3) 環境美化業務

あいりん労働福祉センターの環境美化を図るため、日常清掃、消毒、放置自転車の整理、落書きの始末等を行った。

放置自転車の整理 日平均 135台  
自転車の処理(撤去) 年間 41台  
落書き 月平均 25件

##### (4) 事故対策業務

シャッター閉鎖時の妨害・暴行傷害行為への対応、焚火の始末、設備等破損の修復、便所・下水の詰まり等への対応措置を行った。

職員への業務妨害・暴行傷害 年間 119件

##### (5) 労働者救護業務

あいりん労働福祉センター内において、負傷・疾病労働者の救護や泥酔者の緊急保護を行った。

月平均 8名

#### 2 あいりん労働福祉センター特別清掃事業

(表Ⅲ-3)

あいりん労働福祉センターの環境美化と、就労機会の減少している地域高年齢日雇労働者の就労機会の確保を図るため、特別清掃事業を実施した。

月平均 596名

2008年度（平成20年度）

あいりん労働福祉センターにおける事案の発生と措置状況

（表Ⅲ-1）

事 案 の 内 容	年 間 数	月 平 均	前 年 度	前 々 年 度
負傷者・病人の救助	103名	8名	88名	77名
盗難事件の措置	1件	—	1件	1件
変死者の措置	4名	—	3名	3名
消火活動・焚火の始末	8件	1件	18件	18件
場内放置自転車の処理 （撤去）	41台	3台	169台	28台
落書きの始末	301件	25件	73件	62件
シャッター閉鎖時の妨害 職員に対する暴行・傷害	119件	9件	106件	142件
泥酔者の連れ出し	11,640名	970名	11,776名	12,663名
設備等の破損	197件	16件	165件	137件



2008年度（平成20年度）

## あいりん労働福祉センター利用状況

（表Ⅲ－2）

施設区分		施設委託業者 (5業者6店舗)		小間割売店 (13業者14店舗)	
月別	年度	利用延人数	営業日数	利用延人数	営業日数
4月	2007年度	61,373	164	18,125	291
	2008年度	48,202	174	17,726	287
5月	2007年度	64,241	165	17,740	305
	2008年度	49,421	160	17,802	268
6月	2007年度	70,144	172	18,206	299
	2008年度	68,699	168	17,417	260
7月	2007年度	63,253	158	17,873	287
	2008年度	70,595	173	18,510	268
8月	2007年度	76,868	177	19,636	287
	2008年度	49,918	168	19,000	262
9月	2007年度	73,945	159	17,899	288
	2008年度	50,618	160	17,336	268
10月	2007年度	68,222	174	19,623	302
	2008年度	51,716	173	18,735	276
11月	2007年度	64,591	161	14,755	265
	2008年度	59,306	159	16,211	265
12月	2007年度	55,016	152	13,799	232
	2008年度	32,567	168	15,526	265
1月	2007年度	54,556	152	14,134	238
	2008年度	45,865	156	13,466	239
2月	2007年度	50,623	166	17,053	282
	2008年度	48,144	160	13,352	253
3月	2007年度	55,667	169	18,350	294
	2008年度	45,375	174	14,035	276
計	2007年度	758,499	1,969	207,193	3,370
	2008年度	620,426	1,993	199,116	3,187
前年対比		-18.2%	1.2%	-3.9%	-5.4%

\* 6月・7月 各1店舗廃業

2008年度（平成20年度）

あいりん労働福祉センター特別清掃事業 作業員就労状況

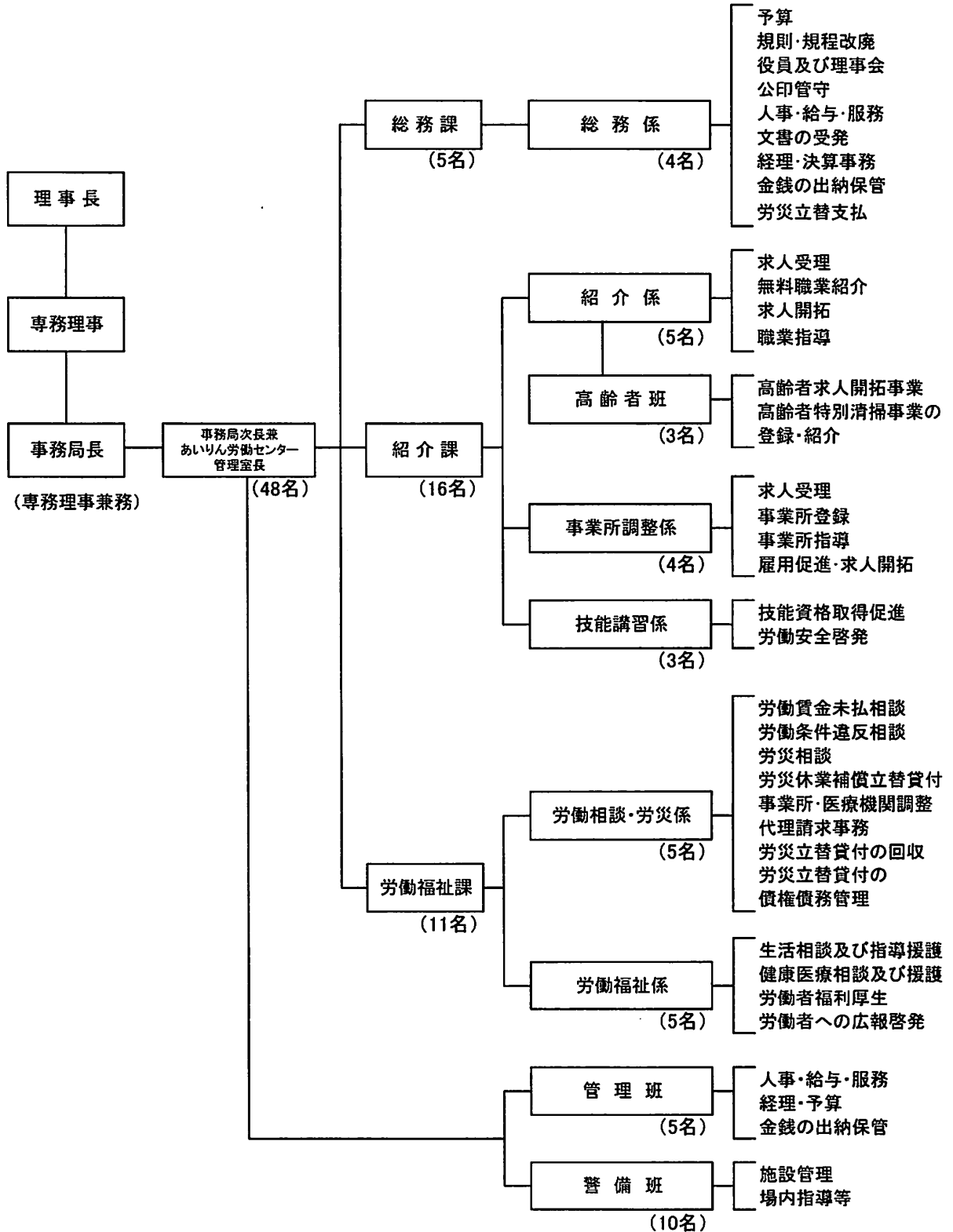
（表Ⅲ-3）

	就 労 者 (人)	不 就 労 者 (人)	合 計 (人)
4月	596	4	600
5月	616	4	620
6月	598	2	600
7月	616	4	620
8月	618	2	620
9月	595	5	600
10月	599	21	620
11月	594	6	600
12月	593	7	600
1月	554	6	560
2月	553	7	560
3月	618	2	620
合 計	7,150	70	7,220
前 年 度	7,219	21	7,240
前々年度	7,205	15	7,220

# 組 織 図

平成21年4月1日現在

(分 担 事 務)



現員合計 48名(理事長、専務理事を除く。再雇用者を含む。)

## 2 沿 革

1961 (昭和36) 年	8月 1日	第1次釜ヶ崎暴動
1961 (昭和36) 年	9月 1日	大阪府労働部西成分室開設
1962 (昭和37) 年	9月21日	設立許可 (労働省収職第1320号) 同日 財団法人西成労働福祉センター設立
1962 (昭和37) 年	9月28日	無料職業紹介事業許可 (労働省収職第1420号)
1962 (昭和37) 年	10月 1日	業務を4部制で開始 (分室建物使用)
1963 (昭和38) 年	5月15日	事務所建物完成 (西成区東入船町23)
1963 (昭和38) 年	6月10日	求職の登録制度開始
1964 (昭和39) 年	9月	日雇労働者健康保険加入手続き事務開始
1965 (昭和40) 年	6月	日雇労働者失業保険加入手続き事務開始
1966 (昭和41) 年	4月 1日	労災立替貸付業務開始
1966 (昭和41) 年	6月	『釜ヶ崎』を『あいりん地区』と改称
1970 (昭和45) 年	6月25日	寄附行為一部改正 (2条、4条、13条、21条、22条及び附則)
1970 (昭和45) 年	10月 1日	あいりん労働福祉センター完成 事務所を現位置に移転 (西成区西入船町28)
1970 (昭和45) 年	12月30日	求職の登録制度廃止
1971 (昭和46) 年	9月 7日	日雇労働者福利厚生措置事業開始
1972 (昭和47) 年	6月28日	第15次釜ヶ崎暴動
1972 (昭和47) 年	8月 1日	大阪府労働部に特別対策室設置
1974 (昭和49) 年	6月28日	事務局組織改正 (4部制を4課6係制)
1975 (昭和50) 年	8月	日雇労働者福利厚生措置事業、財団で取扱開始
1976 (昭和51) 年	10月 1日	建設労働者の雇用の改善等に関する法律施行
1976 (昭和51) 年	11月 1日	事業所登録制度始める
1977 (昭和52) 年	11月28日	第1回就労正常化促進 実施
1978 (昭和53) 年	1月30日	「センターだより」創刊
1978 (昭和53) 年	6月12日	事務所内に玉出社会保険事務所窓口開設
1980 (昭和55) 年		「労働者便利帳」発行
1981 (昭和56) 年	3月 5日	「将棋愛好者の集い」開催
1981 (昭和56) 年	6月	窓口紹介、集中公開方式始める
1981 (昭和56) 年	9月 3日	第1回たそがれコンサート開催
1983 (昭和58) 年	5月18日	事務局組織改正 (4課8係制)
1991 (平成 3) 年	4月 1日	事務局組織改正 (3課6係2班制)
1992 (平成 4) 年	10月 1日	第23次釜ヶ崎暴動
1993 (平成 5) 年		技能講習 (ガス溶接、アーク溶接) 開始
1994 (平成 6) 年	11月	特別清掃事業実施 (大阪府、大阪市)
1995 (平成 7) 年		技能講習 (車両系 [整地並びに解体]) 開始
1997 (平成 9) 年	4月 1日	事務局組織改正 (3課6係2班制)
2000 (平成12) 年	4月 1日	あいりん地区日雇労働者厚生事業開始
2000 (平成12) 年	4月13日	事務局組織改正 (3課6係3班制)
2001 (平成13) 年	4月 1日	事務局組織改正 (3課6係2班制)
2001 (平成13) 年	7月 1日	厚生労働省から日雇労働者技能講習事業を受託
2001 (平成13) 年	11月 1日	寄附行為一部 (4条) 改正 (大阪府からあいりん労働福祉センターの施設管理等の事業受託)
2008 (平成20) 年	3月	事務局組織改正 (3課1室6係4班制)
2008 (平成20) 年	4月 1日	技能講習室を開設
2008 (平成20) 年	6月13日	事務局組織改正 (3課1室6係3班制)
2008 (平成20) 年		第24次釜ヶ崎暴動

守 ろ う 人 権

明 る い 社 会

経 験 豊 か な 労 働 力

高 齢 労 働 者 の 雇 用 は セ ン タ ー へ

財 団 法 人 西 成 労 働 福 祉 セ ン タ ー

〒557-0004 大 阪 市 西 成 区 萩 之 茶 屋 一 丁 目 3 番 4 4 号

求 人 : 06-6632-3200 高 齢 者 班 : 06-6633-7998

技 能 講 習 : 06-6641-0325 ( 技 ) FAX : 06-6641-0320

労 働 福 祉 : 06-6641-0296 相 談 労 災 : 06-6634-6535

総 務 : 06-6641-0131 F A X : 06-6641-0297

管 理 室 : 06-6632-1552